



News Release

プラネタリウム100周年事業公認企画

明石駅前に“時”と“宇宙”が大集合 天文科学館展 in あかし市民広場

2022年10月7日(金)から10月20日(木)まで開催

あかし市民広場(明石市大明石町1-6-1 パピオスあかし2階)と明石市立天文科学館(明石市人丸町2-6)は、2023年にプラネタリウムが誕生から100周年になるのを記念したイベントをあかし市民広場で開催します。

プラネタリウムの歴史や、日本国内にあるプラネタリウムを紹介するパネル展示のほか、天文科学館にある国内現役最古のプラネタリウムがオーバーホールのため休止しているタイミングに合わせて、移動式プラネタリウムによる投影を行います。

また、神戸出身のCGデザイナー岡本晃(おかもとあきら)さんが描いた人気キャラクターで、2021年6月からは「あかし時のまち大使」としても活躍中の「シゴセンオー」のイラストを展示するなど、時と宇宙の博物館「明石市立天文科学館」の世界が明石駅前に広がる14日間のイベントです。皆さまのご来場をお待ちしています。

期 間

2022年10月7日(金)～10月20日(木)

時 間

午前10時～午後5時

会 場

あかし市民広場
(明石駅南徒歩1分・パピオスあかし2階)

入場料

無料



会場にあかし市民広場と
「シゴセンオー」

内 容

【展示】あかし時のまち大使 シゴセンオーの世界

神戸出身のCGデザイナー岡本晃さんが描いたキャラクターで、明石市立天文科学館の時計塔が変形するロボット「シゴセンオー」。子どもから大人までたくさんの方に愛されている「シゴセンオー」のイラストを多数展示するほか、岡本さんが作成した「シゴセンオー」の動画を会場で放映します。



岡本晃さんのギャラリートークを開催

シゴセンオーの生みの親、岡本晃さんによるトークショーを開催します。シゴセンオー誕生までのお話や制作秘話が聞けるかも？

日時 10月9日(日) 午後1時～3時 会場 イベント会場内

【体験】移動式プラネタリウム(当日整理券制)

明石市立天文科学館の魅力のひとつが生解説によるプラネタリウムでの星空案内です。本イベントでは、会場内に移動式プラネタリウムを開設し、来場者に解説員による星空案内を明石駅前でお楽しみいただきます。

開催日

10月8日(土)、10日(月・祝)、15日(土)、16日(日)、18日(火)、19日(水)、20日(木)

時間

11:00、12:00、13:00、14:00、15:00、16:00(各回30分)

定員

各回30人(当日会場で整理券を配布します)



【会場装飾】超巨大装飾を床面やガラス面に設置

明石市立天文科学館のシンボル「塔時計」。地上から47.5メートルの高さにある時計の実物大写真をあかし市民広場の床面に設置します。文字盤の直径6.2メートルの大きさを来場者に体感いただきます。

また、あかし市民広場の北側ガラス面に、高さ10メートルの巨大タペストリーを設置し、イベントを盛り上げます。

※タペストリーのデザインは「天文科学館のプラネタリウム 投影機」と「シゴセンオー」を予定しています。



【展示】その他展示物

- プラネタリウムの歴史
- 日本のプラネタリウム
- 星座物語
- 天の川銀河巨大タペストリー など

来場時の注意事項

ご来場の際は、マスクの着用、検温、手指消毒にご協力をお願いいたします。また、体調不良時や発熱時はご来場をお控えくださいますようお願いいたします。

お問い合わせ

【会場やイベントに関すること】

シティセールス課あかし市民広場事務所 担当:藤田、藤本
電話:078-918-9750

【展示内容・移動式プラネタリウムに関すること】

明石市立天文科学館 担当:鈴木、井上
電話:078-919-5000